

第101期(2020年3月期) 第1四半期 決算説明資料



大和工業株式会社
<http://www.yamatokogyo.co.jp/>

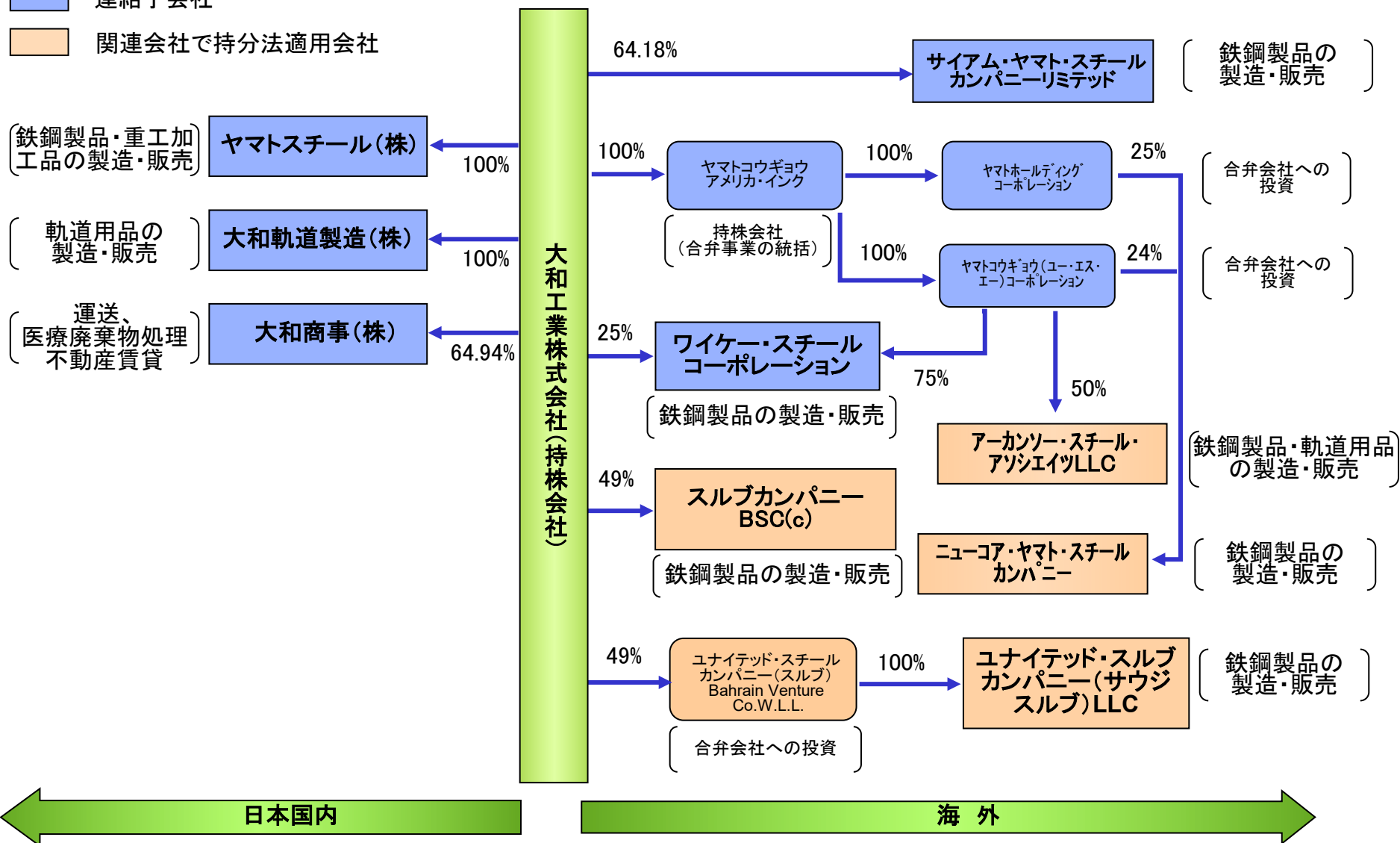
資本系統図

(2019.6.30現在)

→ 資本の流れ

■ 連結子会社

■ 関連会社で持分法適用会社



・略語の説明

SYS	: Siam Yamato Steel Co., Ltd.
YKS	: YK Steel Corporation
NYS	: Nucor-Yamato Steel Company
ASA	: Arkansas Steel Associates, LLC
SULB	: Sulb Company BSC(c)
Saudi Sulb	: United Sulb Company (Saudi Sulb) LLC
YKA	: Yamato Kogyo America, Inc.
YHC	: Yamato Holding Corporation
YK(USA)	: Yamato Kogyo (U.S.A.) Corporation

・会計年度

当社、国内子会社、関連会社	→	4月から翌年3月（2Q累計期間は4月から9月）
海外子会社、関連会社	→	暦年どおり1月から12月（2Q累計期間は1月から6月）

次ページ以降において2019年とは

会計年度が1月から12月の会社は2019年1月～2019年12月

会計年度が4月から翌3月の会社は2019年4月～2020年3月（第101期）

換 算 レ ー ト

連結財務諸表作成時の換算レート

(損益計算書 - 通期(1-3月)平均)

	(前1Q)	(当1Q)
Dollar	107.50Yen/Dollar	110.30Yen/Dollar
Baht	3.43Yen/Baht	3.50Yen/Baht
Won	9.97Won/Yen	10.20Won/Yen

(貸借対照表 期末日)

	(2018年12月末)	(2019年3月末)
Dollar	110.91Yen/Dollar	111.01Yen/Dollar
Baht	3.41Yen/Baht	3.49Yen/Baht
Won	10.08Won/Yen	10.25Won/Yen

* 参考 : 2019年度予想作成に用いた
平均換算レート

	通期予想(今回)	前回予想	前年実績
Yen/Dollar	107.49	106.33	110.37
Yen/Baht	3.46	3.35	3.41
Won/Yen	10.80	10.68	9.97

	2Q予想(今回)	前回予想	前年同期実績
Yen/Dollar	109.98	107.65	108.52
Yen/Baht	3.49	3.40	3.41
Won/Yen	10.42	10.51	9.91

* 参考 : 2019年12月末, 2020年3月末
予想期末日レート

	(通期予想)
Yen/Dollar	105.00
Yen/Baht	3.42
Won/Yen	11.20

2019年度 第1四半期連結業績

国内各社 2019年4月～6月
海外各社 2019年1月～3月

2019年度 1Q連結業績実績(前期実績比較)

* 期間: 2019年4月1日から2019年6月30日まで ただし海外子会社は2019年1月1日から3月31日まで

	前1Q実績	当1Q実績	増減	増減率
売上高	46,729百万円	48,316百万円	1,587百万円	3.4%
営業利益	2,086百万円	2,981百万円	895百万円	42.9%
経常利益	8,088百万円	7,061百万円	△1,027百万円	△12.7%
純利益(親会社株主)	6,392百万円	4,676百万円	△1,715百万円	△26.8%

売上高

鉄鋼(日本) 210百万円減。販売単価上昇も販売数量減少による。

鉄鋼(韓国) 販売数量増加及び販売単価上昇による。
ウォン安の影響を加味し、円換算では1,407百万円増。

鉄鋼(タイ) 製品販売数量減少するも、製品販売単価上昇により前期並み。
パーツ高の影響を加味し、円換算では369百万円増。

営業利益

鉄鋼(日本) 69百万円増。販売トン数減少及び加工費上昇も、鋼材マージン改善による。

鉄鋼(韓国) 販売数量増加及び鋼材マージン改善により、前期比大幅増。円換算では734百万円増。

鉄鋼(タイ) 鋼材マージン改善で加工費上昇のコストアップを吸収。円換算では312百万円の増。

経常利益

持分法投資利益は、721百万円減。なお、経常利益には為替差損514百万円を含む。

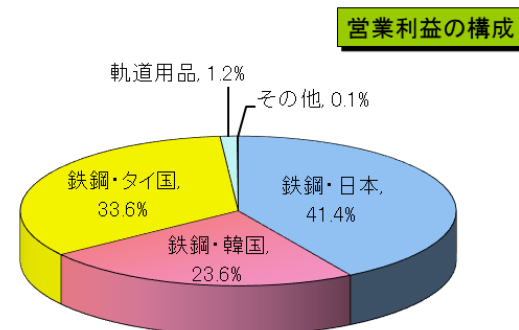
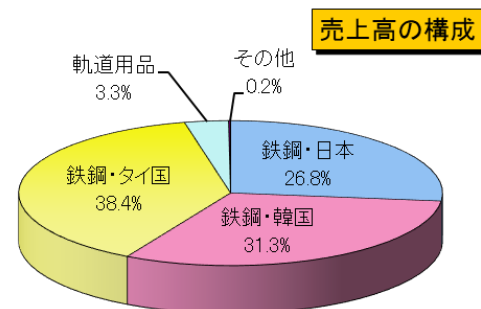


2019年度 1Q連結業績実績詳細(前期実績比較)

(単位: 百万円)

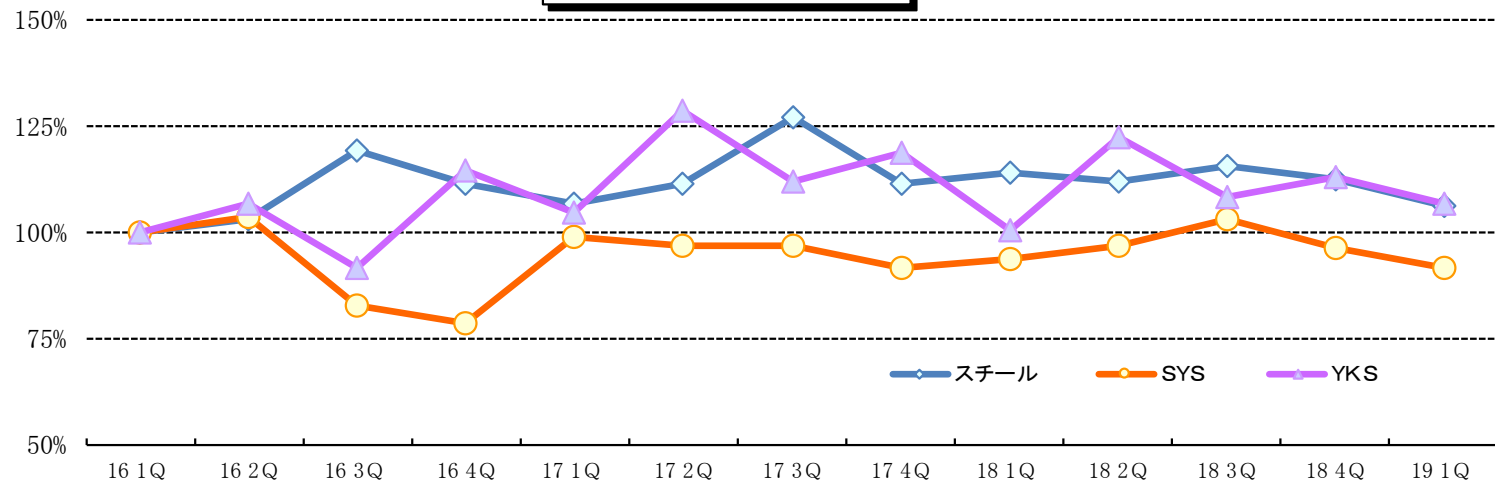
	内 訳						
	セグメント別	連結合計	鉄鋼・日本	鉄鋼・韓国	鉄鋼・タイ国	軌道用品	その他
1Q実績	売上高	48,316	12,940	15,124	18,558	1,618	74
	営業利益(セグメント別)	3,524	1,459	833	1,184	44	3
前1Q実績	売上高	46,729	13,150	13,717	18,188	1,601	71
	営業利益(セグメント別)	2,563	1,389	99	871	190	12
差異	売上高	1,587	△210	1,407	369	17	2
	営業利益(セグメント別)	961	69	734	312	△146	△8

	1Q実績	前1Q実績	差異
営業利益(セグメント別)	3,524	2,563	961
全社費用	△543	△477	△65
営業利益	2,981	2,086	895
持分法投資利益	3,349	4,070	△721
その他営業外収益	1,290	1,948	△657
営業外費用	559	15	544
経常利益	7,061	8,088	△1,027
特別利益	1	116	△114
特別損失	12	9	3
税金費用	1,967	1,511	456
当期純利益	5,083	6,684	△1,601
非支配株主利益	407	292	114
親会社株主利益	4,676	6,392	△1,715

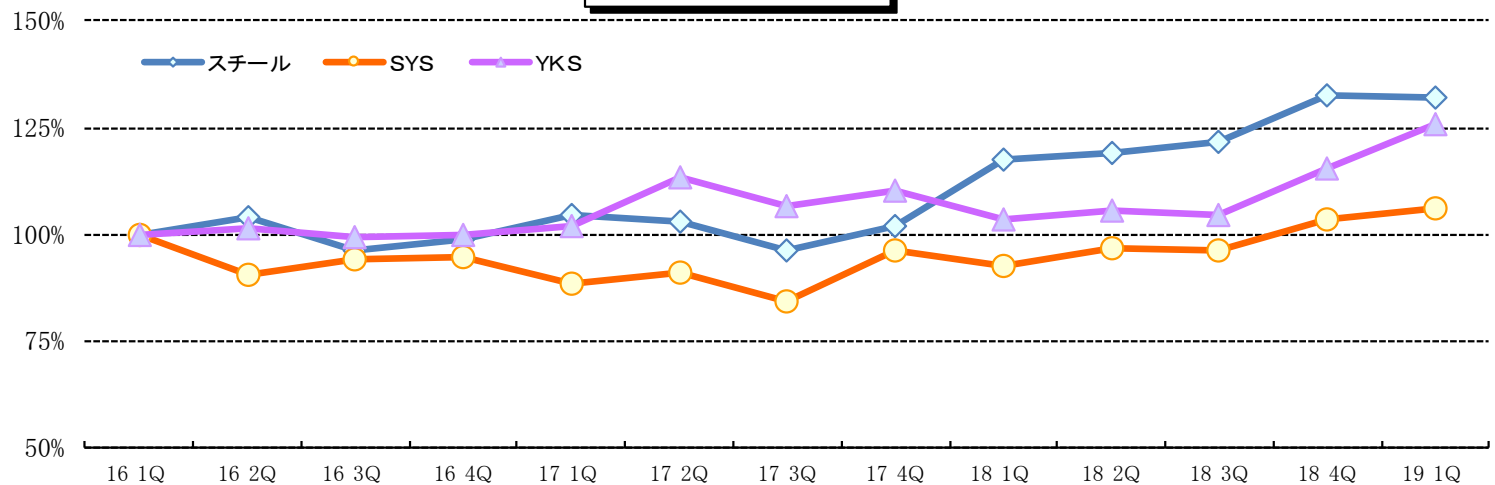


鉄鋼事業所別 販売トン数・鋼材マーゲンの推移(2016~2019.1Q)

各社別販売トン数の推移



鋼材マーゲンの推移



2019年度 連結業績予想

国内各社 2019年4月～2020年3月
海外各社 2019年1月～12月

2019年度 連結業績予想

- * 2Q 期間: 2019年4月1日から2019年9月30日まで ただし海外子会社は2019年1月1日から6月30日まで
- * 通期期間: 2019年4月1日から2020年3月31日まで ただし海外子会社は2019年1月1日から12月31日まで

《前期実績比較》

	前2Q累計実績	当2Q予想	増減	増減率
売上高	97,813百万円	95,000百万円	△2,813百万円	△2.9%
営業利益	4,524百万円	7,000百万円	2,476百万円	54.7%
経常利益	16,332百万円	15,000百万円	△1,332百万円	△8.2%
純利益(親会社株主)	12,396百万円	10,000百万円	△2,396百万円	△19.3%

	前期実績	通期予想	増減	増減率
売上高	201,299百万円	190,000百万円	△11,299百万円	△5.6%
営業利益	9,272百万円	11,500百万円	2,228百万円	24.0%
経常利益	31,469百万円	28,500百万円	△2,969百万円	△9.4%
純利益(親会社株主)	22,793百万円	20,000百万円	△2,793百万円	△12.3%

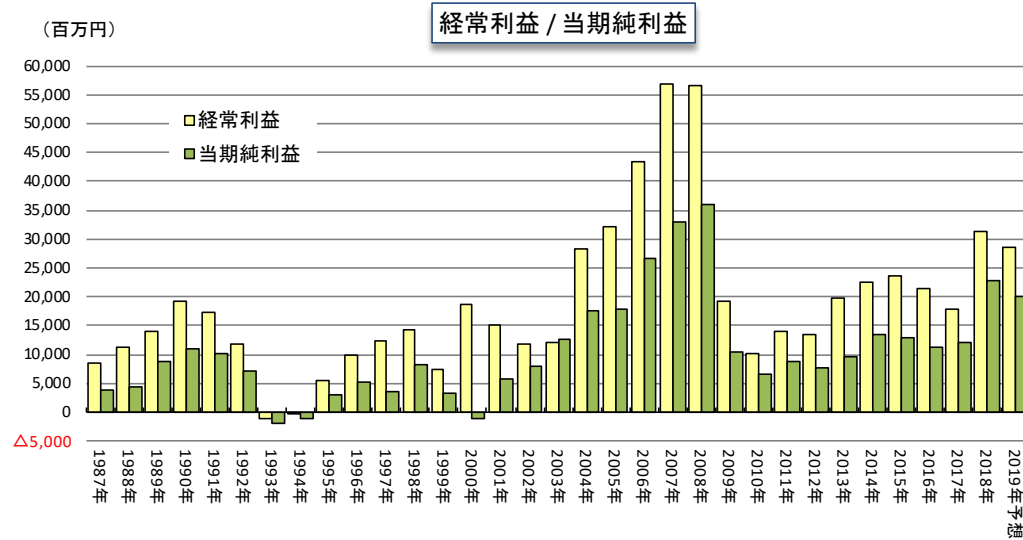
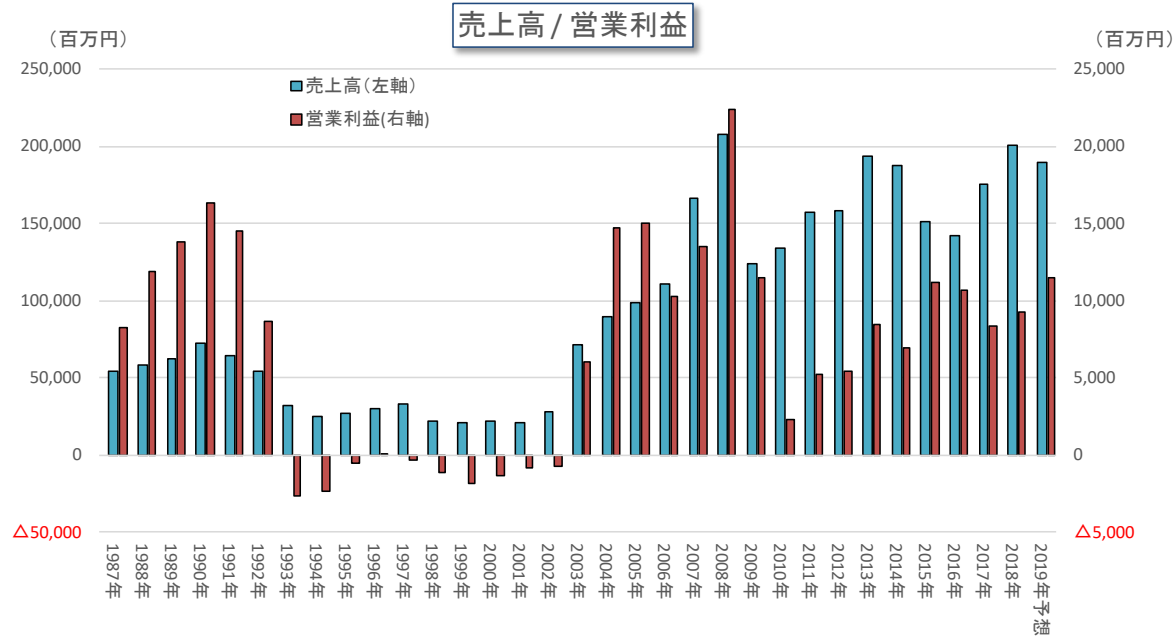
《前回予想比較》

	2Q累計前回予想(4/26)	当2Q予想	増減	増減率
売上高	95,000百万円	95,000百万円	0百万円	0.0%
営業利益	5,500百万円	7,000百万円	1,500百万円	27.3%
経常利益	15,000百万円	15,000百万円	0百万円	0.0%
純利益(親会社株主)	10,000百万円	10,000百万円	0百万円	0.0%

	通期前回予想(4/26)	通期予想	増減	増減率
売上高	190,000百万円	190,000百万円	0百万円	0.0%
営業利益	9,000百万円	11,500百万円	2,500百万円	27.8%
経常利益	28,500百万円	28,500百万円	0百万円	0.0%
純利益(親会社株主)	20,000百万円	20,000百万円	0百万円	0.0%



通期連結業績推移(予想)

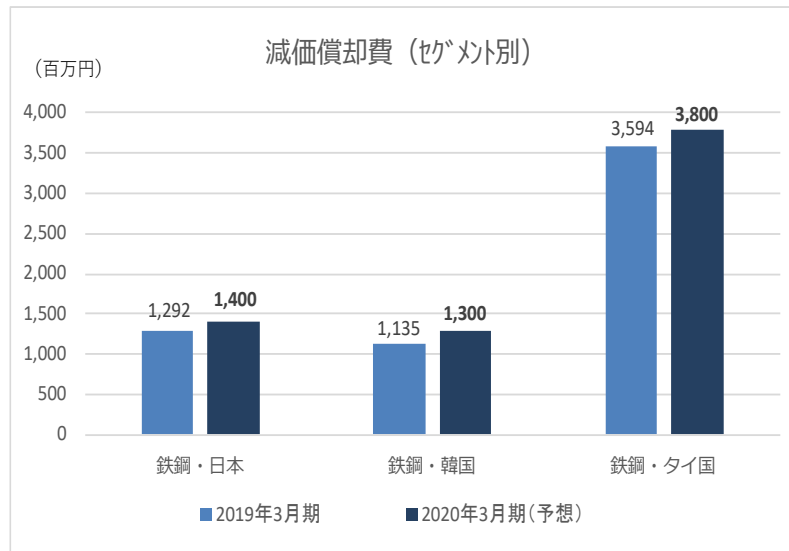


減価償却費 及び 設備投資

減価償却費

(単位: 百万円)

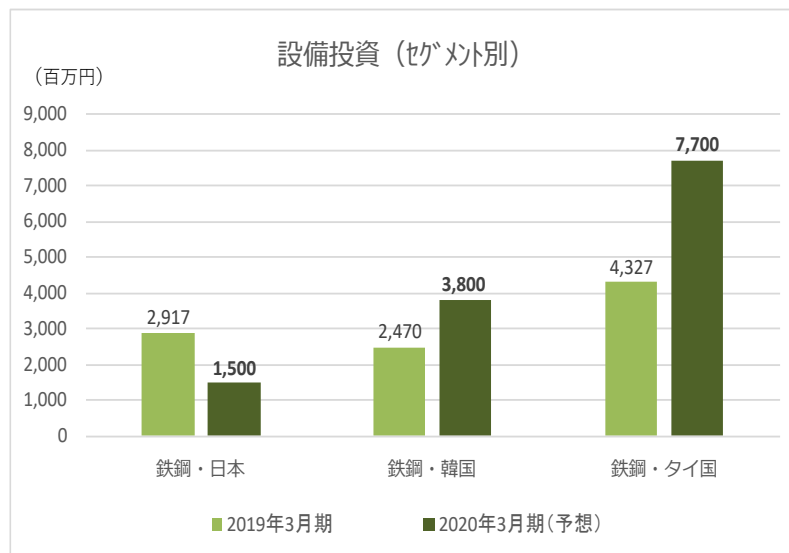
セグメント区分	2019年3月期	2020年3月期(予想)
鉄鋼・日本	1,292	1,400
鉄鋼・韓国	1,135	1,300
鉄鋼・タイ国	3,594	3,800
軌道用品	387	400
その他	27	50
全社	59	50
合計	6,495	7,000



設備投資

(単位: 百万円)

セグメント区分	2019年3月期	2020年3月期(予想)
鉄鋼・日本	2,917	1,500
鉄鋼・韓国	2,470	3,800
鉄鋼・タイ国	4,327	7,700
軌道用品	852	400
その他	82	50
全社	54	50
合計	10,703	13,500



2019年度 1Q実績概況

日 本

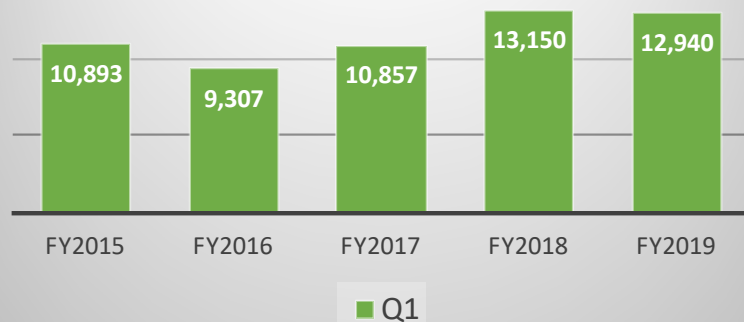


前年同期比：減収増益

- ・ハイテンションボルト不足により需要面で影響を受け減収も、スクラップ価格の低下により増益。
なお、鋼材需要が回復するには暫く時間を要する見込み。
- ・造船所向けの船尾骨材等は厳しい状況が継続。

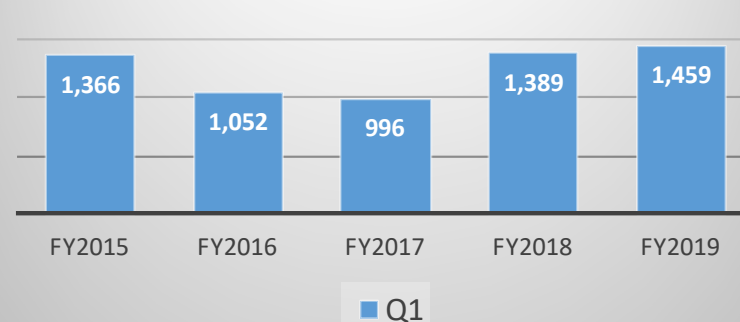
売上高【日本】

(百万円)



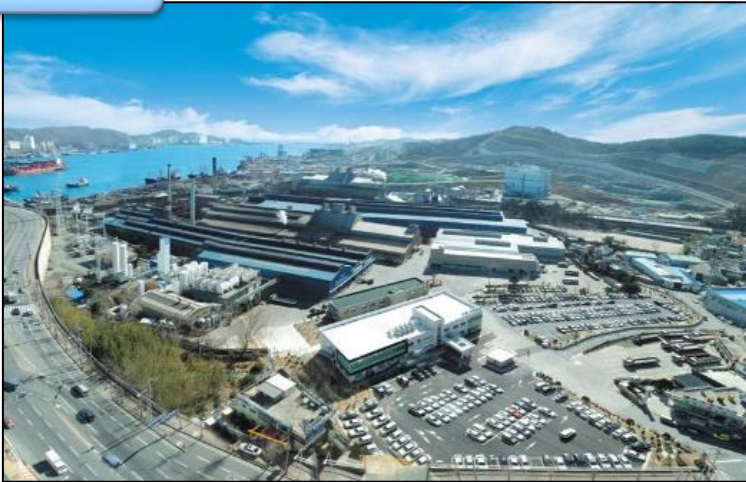
営業利益【日本】

(百万円)



2019年度 1Q実績概況

韓国

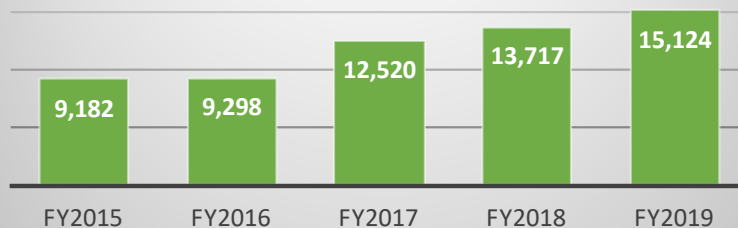


前年同期比：増収増益

- ・ 韓国政府による不動産取引規制により、新規アパート建設着工数は減少に転じるも、建設中のアパート向けの鉄筋出荷が継続。
- ・ スクラップ価格低下により増益。

売上高【韓国】

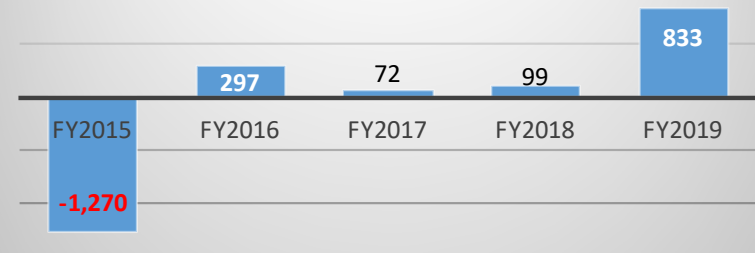
(百万円)



■ Q1

営業利益【韓国】

(百万円)



■ Q1

2019年度 1Q実績概況

タイ

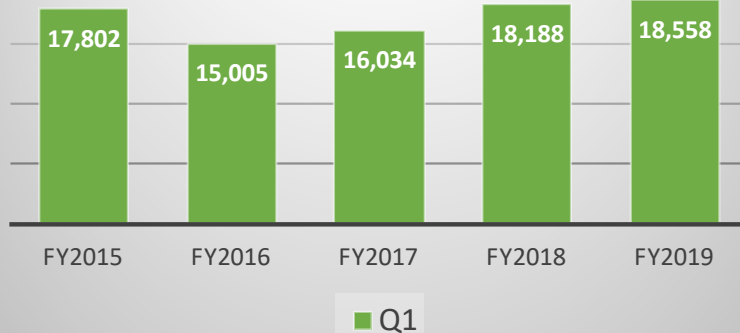


前年同期比：増収増益

- ・ 民需は盛り上がりを欠き、公共投資向けに支えられている構図に変化はなし。
- ・ スクラップ価格低下により増益。
- ・ AD措置が終了した中国から少量の輸入が継続していることに加え、今後は、マレーシアで操業を開始した鉄鋼ミルからの輸入も予想される状況。

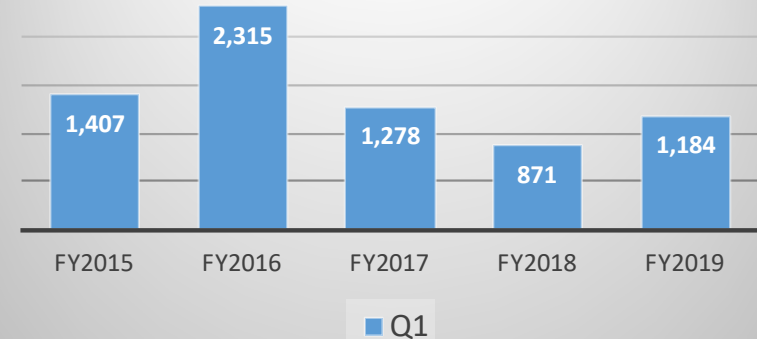
売上高【タイ】

(百万円)



営業利益【タイ】

(百万円)



2019年度 1Q実績概況(持分法適用会社)

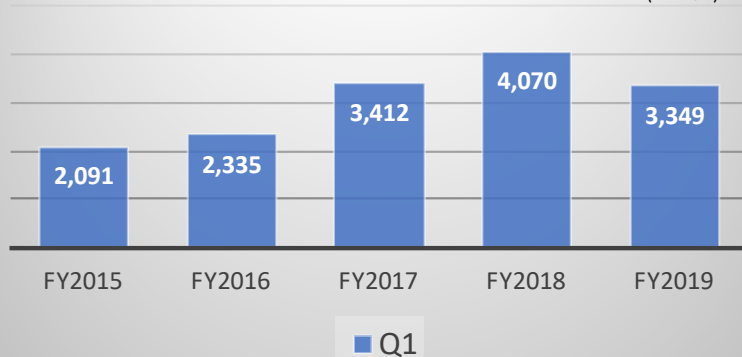


米 国

- ・ 通商拡大法第232条による輸入関税や、中国からの輸入品に対する通商法第301条の発動により一定の収益を確保。
- ・ 一方で、顧客による在庫水準の引き下げや、足許のスクラップ価格下落を受けた買い控えの影響等も感じる状況。

持分法投資利益

(百万円)



中 東

- ・ 中東市場での形鋼需要が伸びないなか、鉄鉱石価格上昇によるコストアップの影響を受ける。
- ・ 形鋼需要の低迷を補っていた中間財(DRI・半製品)の販売もスクラップ価格の下落に連動し、販売価格低下の影響を受ける。



ありがとうございました